

令和7年3月25日発行



学校だより

3月号

校訓 自律自啓

東京都立八王子西特別支援学校

校長 坂口 しおり



輝かしい未来に向けて

校長 坂口 しおり

本日、八王子西特別支援学校の令和6年度の教育活動を無事に終了したことを御報告いたします。

保護者の皆様、地域の皆様には、この1年間、様々な面で本校の教育活動を支えていただきました。深く感謝申し上げます。

昨年度に引き続き、今年度も「夢と誇り、そして仲間」をスローガンに、子ども達の夢の実現に向け、一人一人が楽しく活躍できる活動を進めてきました。

日々の学習においても、様々な行事においても、子ども達は精一杯の力で取り組んできました。そんな子ども達の姿に、限りない可能性を感じ、「これもできるのでは」という少々欲張りな気持ちから、少しずつ活動を増やしてきました。新しい活動にも興味津々で意欲的に参加してくれる逞しい子供達です。

季節感、躍動感、自己表現、仲間意識、好奇心、見通し、思い出、とそれぞれの活動にはテーマを設けました。キーワードは、「今だからできる、子ども達の心と身体を育てる取り組み」です。

子ども達が生き生きと取り組める様々な活動を用意し、子ども達の可能性を見出し、確かな成長と発達を支援していきます。

1年間、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



御卒業おめでとうございます

高等部3年生66名が、3月19日に卒業式を迎え、社会に羽ばたいていきました。

入学した日から感染症による様々な制限の中で高校生活を送ってきた生徒達ですが、制限が解除されてからは、それまでの学校生活を取り戻すかのように、友達同士声をかけあって、仲良く、そして思いやりながら、協力し、積極的に活動していました。

「校長先生、ごきげんよう」と、会えば必ず声をかけ、笑いかけてくれた生徒達とお別れすることは寂しさもあります。でもそれ以上に、素晴らしい66人を社会に送り出せることは学校としての大きな喜びです。

卒業後もそれぞれがそれぞれの場所で、さらに成長し、大きな花を咲かせてくれることを楽しみにしています。

学校を、明るく、元気にしてくれた皆さん、本当にありがとうございます。